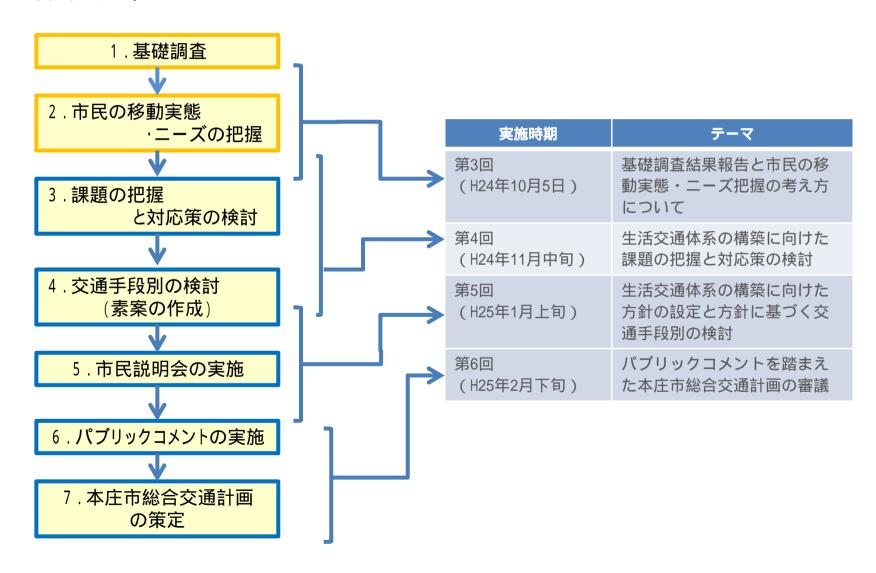
実施スケジュール

平成24年10月5日

本庄市交通政策協議会事務局

事業計画の進め方

現行の路線バス、循環バス等の地域公共交通について、デマンド交通システムの導入等を視野に入れながら、体系的に見直すことで、交通弱者に対する生活交通の確保・充実を図ることを目的とする。



- ・PDCAの方式に基づき事業を進めること。
- ·事業方策として、一般乗合旅客運送事業により実施し、効果を把握し、必要に応じ運行計画の見直しを行いながら市民の移動手段として育ててゆく。(下記スケジュール参照)
- ・また、運行開始後にあっても利用者のニーズに対応した運行計画の見直しを逐次実施して ゆくしくみを作ることが望ましい。

		平成24年度										平成25年度											平成26年度															
		7	8						2	3	4	5	6	7		9			12	1	2	3	4	5	6	7					12	1	2	3				
plan	(1)基礎調査																																					
	(2)市民の移動実態・ニーズの把握																																					
	(3)課題の把握と対応策の検討																																					
	(4)交通手段別の検討 (素案の作成)																																					
	(5)市民説明会の実施																																					
	(6) パブリックコメントの実施																																					
	(7)本庄市総合交通計画の策定																																					
do	(8)見直し事業計画の策定(本庄市 生活ネットワーク計画)																																					
	(9)運行準備																																					
	(10)実証運行																実証運行								型 行													
check	(11)実証運行効果把握																																					
act	(12)本格運行																													本格運行								
協議会																																						